



Name: Ms. Rumiko Tonaki
Program: Vacation English Program

Location: FLS International Boston Commons
FLS International: September 17 – October 12, 2019



1. なぜその FLS 校舎を選ばれたのですか？

まず、なんといっても FLS Boston Common 校はロケーションが抜群だったことが挙げられます。アメリカ最古の公園 Boston Common が目の前で、周りの治安もよく、地下鉄駅も真向かいにあり市内各地へのアクセスも便利で、滞在先のゲストハウスとも徒歩圏内であったことなど、ストレスなく生活できる環境がありました。また、教育プログラムも初心者～上級者まで 18 段階に分かれて受講できること、Fisher College との提携で大学進学にも有利であること、滞りもゲストハウスやホームステイから多様に選べること、さらに授業料も近隣の英語学校に比べて低価格であったことなど、学びの環境も十分でした。

2. 登校初日の学校の印象はどうでしたか？

不安いっぱいでも迎えた初日でしたが、スタッフの皆さんがとびっきりの笑顔で迎えてくれたことにまず安心しました。特に Assistant Director の Katherine さんがとても明朗闊達でフレンドリー、ジェスチャーとユーモアたっぷりにわかりやすい英語でオリエンテーションしてくれたことが、新入生を笑顔にしリラックスさせてくれました。Katherine さんが「不安や悩みはごく小さい時にいつでも相談にきてください。それが留学を成功させる鍵ですよ」といってくれたことはとても心強く感じました。また、学校内は教室も明るく清潔で、各教室に電子黒板が導入されており、期待をもって入学することができました。学校内にキッチンや交流できる場所があり、学生同士、教師と学生同士が気軽にコミュニケーションできる雰囲気と環境が整えられていました。

3. FLS の英語レッスン、アクティビティ、学校スタッフはいかがでしたか？

担任の先生は若い女性の方 (Sara) で、とても熱心に忍耐強く指導してくれました。世界中からの学生はそれぞれ考え方も異なりますが、学生の生活状況や英語力をよく理解し、励ましの言葉を何度もかけてもらいました。また、毎日のホームワークやテストにもコメントを書いてくださり、とても勇気づけられました。若い学生に交じって入学した私のこともみんなと同じように接してくれ、いつも励ましの言葉をかけてくれた優しさは今も心に残っています。多国籍の学生が相互理解を深められるように、自国の紹介や交流の時間も作ってくれ学生同士が助け合っているクラス経営を行ってくれたことがうれしかったです。また、他の教室の先生もいつもにこやかに話しかけてくれ、先生方がとても気さくで優しく、本当に安心して学習に励むことができました。受付担当の方も、交通機関やエクササイズ、観光案内など何度も相談に行きましたが、「Anytime」といって、いつでも快く対応してくれました。英語学習はもとより、滞り先のこと、観光のこと、文字通りみんなのサポートセンターのようで、学生がいない日はないほどでした。このように、FLS Boston Common 校では、全スタッフが一丸となって世界各地からの留学生を支える体制を整えている素晴らしい学校でした。

4. International Guest House はいかがでしたか？

スタッフがいつでも迅速にメンテナンスなどに対応してくれました。また、清掃やキッチンスタッフもみなさん親切で気持ちよく気さくに挨拶し、対応してくれました。ゲストハウスは朝夕2食付きでしたので、買い物や調理の煩わしさがなく勉強に集中することができました。特に夕飯のメニューは毎日変わるのでとても楽しみで、量もたっぷり、おいしかったです。室内、トイレ、バスルーム清掃が行き届き清潔でした。建物内に居室・食堂・ランドリー・談話室があって、便利に快適な滞在ができました。周辺は住宅街に囲まれ静かで穏やか、安全安心な環境がとてもよかったです。その一方で、ボストン市内の観光名所（公共図書館・公園・フリーダムトレイルなど）が徒歩圏内、またハーバード大学、ボストン美術館、ボストン茶会博物館、ケネディ記念館など有名な観光地にも地下鉄で気軽に行ける場所にあったので、週末にはあちこちを訪ねることができました。立地条件、清潔さ、食事内容、スタッフ対応、どれをとっても満足のできるゲストハウスでした。この内容でこの料金はなかなかありません。

5. あなたの行かれた FLS 校舎をこれから留学を目指している方にお勧めされますか？その場合、理由はなんですか？

Definitely YES! 前述したとおり、ロケーション、スタッフの対応、カリキュラム、どれをとってもお勧めできます。帰国してからも、スタッフの方々や友人とメールで交流が続いています。「もう一度行きたい!」と心から思います。

6. 留学の総合体験談や特に楽しかったことについて等、自由にお書き下さい！

「案ずるより産むが易し」これが今回の体験で感じたことです。行く前の不安はあると思いますが、十分なりサーチと計画があれば大丈夫です。

自分の力を信じて、周りの人を信じて進めば必ず道は開けることを学びました。また、英語力も現地で必死に使っているうちに鍛えられていくと感じました。英語力も大切ですが、「自分がどうしたいのか」「何を伝えたいのか」という自分の考えや思いをしっかりとつこと、何よりも積極的にコミュニケーションしようとする態度、ミスを気にせずどんどんトライする気持ちが大切だと感じました。困っていても発信しなければ誰も気づいてくれません。しかし、発信すればみんなが助けてくれました。自分のつたない英語でも伝わったこと、それに一生懸命応えてくれた方々の親切な気持ちは海外では何百倍も心に染み入りました。それが一番の思い出であり収穫です。「English is a tool of connecting with the people and the world」